

単
元
名

夏野菜をそだてよう

教科書出版社名 (日本文教出版)

- 小学校 (2) 年 教科等 (生活)
- 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等でつけたい力)

- ・野菜づくりを通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心を持ち、気付いたことを自分の考えをもとに伝える力。
- ・植物が変化し成長していることに気付き、生命をもっていることの大切さに気付く力。

(学校図書館等の活用でつけたい力)

- ・図鑑や本から調べた野菜の特徴や育て方など、必要な情報を集め、整理し、活用する力。

- この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…図や絵、写真を手がかりに、本や図鑑の解説文から必要な情報を集める。
- 整理・分析…調べたことや分かったことを事柄の順序に気をつけてワークシートに書き、自分の考えを整理する。
- まとめ・表現・発信…整理した情報をもとに他者と伝え合い、相違点や類似点を見つけることで、自分の考えを深める。

- 学習の展開 (全 13 時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印にて記入してください)
(単元の流れを簡潔に記入してください)

第 1 次☆ (3 時間)	<ul style="list-style-type: none">○自分が育てる夏野菜を決める。<ul style="list-style-type: none">・図鑑や本をもとに自分が育てたい夏野菜を決める。 (トマト・トウモロコシ・オクラ・ナスビ・ピーマン・エダマメ・キュウリから選択)○自分が育てる野菜の選んだ理由を根拠をもとに発表する。<ul style="list-style-type: none">・図鑑や本を使って育て方など見通しを持ってワークシートに記入する。○自分が選んだ野菜を植え方など自ら調べた方法をもとに植える。
第 2 次☆ (6 時間)	<ul style="list-style-type: none">○夏野菜について本や図鑑を使って調べ、グループ内で交流し発表する。(本時)<ul style="list-style-type: none">・自分が育てている野菜以外の夏野菜を発見するために図鑑や本を活用する。○植えた野菜の成長を観察、記録したカードを元に、伝え合い、自分が育てた野菜と他の野菜との相違点や類似点を見つける。
第 3 次 (4 時間)	<ul style="list-style-type: none">○育てた野菜を収穫する。○育てた野菜について第 1 次で調べたことをもとに振り返る。○予想した育ち方と実際の育ちの違いをもとにクラスで発表する。

(本時6 / 13時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい
夏野菜について図書館の資料を活用し、育て方などわかったことの情報をまとめ伝えることができる。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
5分	<p>1.知っている夏野菜を発表し合う。</p> <p>2.めあてを確認する。</p>	<p>・日常生活や経験とのつながりから気付きを促す。</p>
30分	<p>㊦ 図鑑や本を使って夏野菜を発見しよう。</p> <p>3.学校図書館や市立図書館で借りた図鑑や本を活用して、夏野菜を探す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が育てている野菜以外の夏野菜に関心を持つ。 ・ペアで交流を行うことで、選んだ理由など、考えを深める。 <p>4.見つけた夏野菜をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はっけんカード」を活用し、絵や文章で表現し、他者に伝わりやすいようにまとめる。 	<p>・一人で探すが難しい児童には、探し終わった児童から探し方を教えてもらえるように促す。</p> <p>前時まで使用していた本を活用することで、図や絵、写真を手がかりに調べるとに慣れさせ、複数の本の活用へと広げていく。</p> <p>・書くことが難しい子には書き方のモデル(特徴、植え方や育て方、収穫時期等)を提示し、必要に応じて個別に支援する。</p>
5分	<p>5.発見した野菜を班で伝え合う。</p>	<p>あたらしい気付きを大切に伝えられるようにする。</p>
5分	<p>6.ふりかえりをする。</p>	

図書館活用ポイント

はっけんカード

野菜の名称

絵

わかったこと

